事業所名 グループホーム さくらんぼ

平成20年2月20日 日付

評価機関名 特定非営利活動法人 高齢者・障害者生活支援センター

評価調查員 介護支援専門員・介護福祉士

訪問介護員

自主評価結果を見る

評価項目の内容を見る

事業者のコメントを見る(改善状況のコメントがあります!※

2. 評価結果(詳細)

T 運営理念

<u>- ~ u</u>	E COLO			
番号	項目	できている	要改善	
1	理念の具体化、実現及び共有	0		
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か			
	・家庭的な環境のもとで日常生活の介護を通じて安心と尊厳のある生活を支援している。 ・残存機能の維持向上に努め安全で快適に暮らせる共同生活の場を提供している。			
	・「安心」して「安全」な日々を過ごしながら「安住」の場所ループホームを目指している。 ・医療との連携を密に行い、本人家族の同意のもとに連絡体制 ミナルケアに取り組んでいる。		してのグ	
			強化しター	

生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り	0	
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり	0	
4	建物の外回りや空間の活用	0	
5	場所間違い等の防止策	0	
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か		
	・共同生活の場(リビング・ダイニング)が皆の憩いの場になっている。		
	・入居者はお喋りをしたりテレビを見たりしながら過ごし、又居室で横になるなど自由に過ごせる様、心がけている。		
	・さりげない関わりで、馴染の関係づくりができるように心がけている。		

Ⅲ ケアサービス

ш //	, -,		
番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映	0	
7	個別の記録	0	
8	確実な申し送り・情報伝達	0	
9	チームケアのための会議	0	
10	入居者一人ひとりの尊重	0	
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ	0	
12	入居者のペースの尊重	0	
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援	0	
14	一人でできることへの配慮	0	
15	入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫	0	
16	食事を楽しむことのできる支援	0	
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援	0	

評価結果の概要

講評

全体を通して (特に良いと思われる点など)

- ・津山市内から少し離れた、吉井川の近くで少し郊外の田園地帯にあり開放感あ ふれた立地条件のよい環境にあり、2ユニット同じ玄関から左右に分かれユニッ ト間の交流が自由にできそれぞれの個性が発揮できています。
- ・開設から2年余りが経過して現在の管理者が「安全・安心・安住」をモット
- ・管理者が交代して1年。一生懸命に高齢者介護に取り組んでいる姿勢が窺えま す。
- ・看護師の経験を活かし、医療的な面で質の高いケアに取り組んでおられます。
- ・健康管理・医療連携体制の強化と看取り介護(ターミナルケア)の実施に取り 組んでいます。

特に改善の余地があると思われる点

- ・住み慣れた家での自立と尊厳のある生活を支援するために、代表者・管理者・ 職員が協働してコミュニケーションを図り、積極的にケアサービスの質の向上を 図るように期待します。
- ・認知症ケアの質の向上と情報の共有化を図るために、外部の研修に積極的に参 加できる環境の整備を期待いたします。
- ・田園地帯で、近所がないため、地域との交流が困難な条件から、門扉のロック がなされていますが、開錠に付いて再検討され、自分の家族が入居できるグルー プホームを目指し組織及び職員間の協働を期待します。

Ⅲ ケアサービス (つづき)

ш //	y LA (JJe)		
番号	項目	できている	要改善
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮	0	
	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴 支援	0	
20	プライドを大切にした整容の支援	0	
21	安眠の支援		0
	金銭管理と買い物の支援	0	
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保	0	
24	身体機能の維持	0	
25	トラブルへの対応	0	
26	口腔内の清潔保持	0	
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応	0	
28	服薬の支援	0	
29	ホームに閉じこもらない生活の支援	0	
30	家族の訪問支援	0	
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か		
	・生活習慣(食事・排泄・口腔ケア・入浴など)や生活暦を念頭において常に自立(歩行も含む)を目指している。		
	・その人らしさを大切にした対応を心掛けている。また、家族や個人情報 (書類・写真など)の保護に努めている。		

177 演学体制

_17 _ 建苦体制			
番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		0
32	災害対策		0
33	家族の意見や要望を引き出す働きかけ	0	
34	家族への日常の様子に関する情報提供	0	
35	運営推進会議を活かした取組	0	
36	地域との連携と交流促進	0	
37	ホーム機能の地域への還元	0	
記述項目	頁目 サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か。		

- ・管理者が気付きをその場で指導し全職員のレベルアップに努めている。
- ・職員も常にケアの質の向上に向けて試行錯誤しながら頑張っている。
- ・常に問題意識を持って前向きなケアにあたり大きな問題に発展しないよう 努めている。